

Letters

レターズ / 会員の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

東京都

K・Kさん

長男につづき次男も満19歳を迎え、無事育成基金を卒業しました。

子ども達の父親が事故に遭ったのは、13年前、次男が小学校に上がったばかりの時でした。父親なくして育ったのは不幸だったと思いますが、基金のおかげでお金の心配をすることなく、生活してこれたのは幸いだったと思います。

まだ高校生の娘がおりますので基金にはまだまだお世話になります。今後ともよろしく願いいたします。

長野県

O・Sさん

この度は橋本給付金、図書カードをいただきありがとうございました。長女が交通遺児等育成基金に加入してまだ半年ほどしか経っておりませんが、このような給付金をいただくことができ本当に感謝いたします。娘もこの春小学校に入学となります。一人前になるにはまだまだ長い道のりですが、関わって下さった方々に感謝の気持ちを忘れず成長してほしいと願うばかりです。貴基金の皆様にはまだまだお世話になるばかりですが、どうぞよろしく願いいたします。本当にありがとうございました。



滋賀県

K・Yさん

いつもお世話になっております。娘の中学進学にあたり橋本給付金を頂きありがとうございます。娘の命が私のお腹の中に宿ったことを知らずに、主人が事故であの世に旅立ってしまってから13年…あつという間でした。私は主人が残してくれた娘を心の支えに日々一生懸命、前だけを見るように心がけて必死に生きてきました。色々な事がありました。泣きたいことやつらいこともありましたが、嬉しいことや楽しいこともありました。娘と一緒にいてくれたから味わうことができた喜びでした。「生まれてきてくれてありがとう。」と娘に、そして「この子を授けてくれてありがとう。」と主人に伝えたいです。

これからも娘と共に前を見て歩んでいきたいと、娘の進学を機に新たに心に誓っています。いつも私たちを支えて下さる多くの方のお気持ちがあって、給付を受けさせて頂いていること、心より感謝しております。

東京都

N・Kさん

この度、育成給付金完了のお手紙、図書カード、お祝い金を頂きまして誠にありがとうございました。

先日、亡くなった主人の17回忌がありました。集まって下さった方々もずいぶん年をとり、義母もだいぶ足腰が弱くなりました。周りの皆さんのご支援や励ましてくれたおかげで、二人の娘も無事に育ちました。上は一浪しましたが、志望大学の薬学部合格し、入学式までの間、アルバイトに明け暮れています。下の娘も将来を思案中ですが、勉強を頑張っている最中です。感謝の気持ちと思いやりの心を忘れずに、社会のため、皆さんのために今度はご恩返しができたらと思っています。あと一人、一年数か月お世話になりますが、よろしく願いいたします。

大阪府

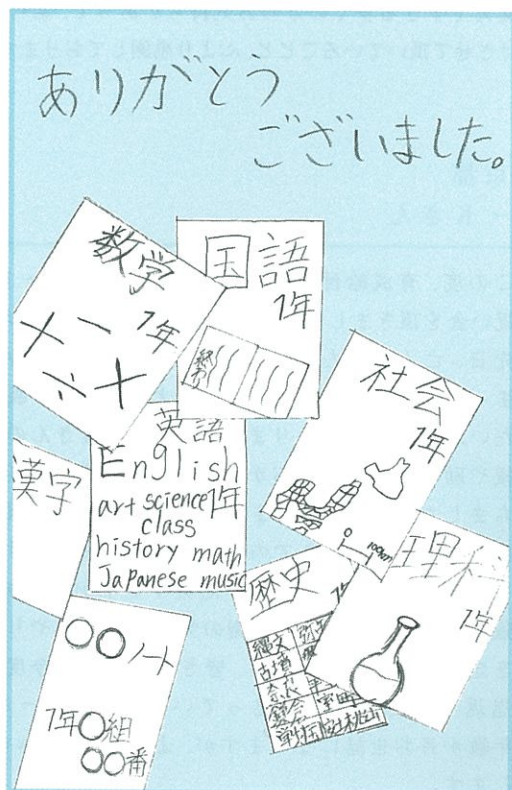
I・Mさん

先日は給付金、図書カードを頂き、ありがとうございました。おかげ様で長女も無事大学生になり毎日通学しています。当時、長女は4歳、長男は生後1ヵ月で、給付完了の日が来るのはまだまだ先だと思っていましたが、早いもので主人が亡くなってから今年で16年が経とうとしています。

亡くなった当初は目の前が真っ暗になり、親子3人どうやって生活していこうかと毎日泣いていましたが、基金の支えや、両親、周りの方々に見守られて今日まで頑張ってきました。今年は長男の高校受験を控え、まだまだ金銭的な不安もありますが、私も気持ちを元気に頑張っていきたいと思っています。もう少し長男がお世話になりますが、よろしく願いいたします。

三重県

N・Rさん



京都府

O・Wさん

この度は長男の中学入学のお祝いを頂きまして誠にありがとうございました。あの日から7年。当時保育園児だった息子も今では私の身長を追い越し、この春中学へ入学いたしました。慣れない学校生活も新しい仲間たちと毎日忙しくしています。そして地域の硬式野球部に入部し、本格的に大好きな野球に取り組んでいます。この7年という時間は、二人の息子たちを強く頼もしく育ててくれました。そして明るくひょうきんで主人にそっくりです。心身ともに大きな変化を遂げるであろうこれからの時間…不安は尽きませんが、いつでも明るく、前向きに見守っていきたいと思います。

後になりましたがいつも私たちをあたたかく見守り、支えていただきありがとうございます。心から感謝いたします。

東京都

S・Sさん

事故から12年経ち、長女が基金完了を迎えました。長い間お世話になり本当にありがとうございました。

長女は春から第一希望の大学に通い、充実した学生生活を送っているようです。この12年間、子育て第一にして生活できたのは、給付金のおかげだと思っています。子ども達に寂しい思いをさせたくなかったため、次女が小学校を卒業するまでは9時から16時までの時短勤務を会社に希望し、学校から帰ってくる子ども達を家で迎える生活をしていました。経済的な不安が無かったとは言いきれませんが、定期的に振り込まれる基金からのお金はとても心強かったです。

私達と同じように、大切な家族を失いつらい思いをしている方たちが全国にいると思うと心が痛みます。これからも、事故被害者家族へのサポートをよろしく願いいたします。



埼玉県

Y・Eさん

先日、箱根へひとり旅してきた。私は富士山が大好き。力強く、パワーがもらえるし、何と言っても天国に一番近い気がするから…

5年前、3人の息子と登頂したことがとてもよい思い出となり、今の私を支えている。長男、次男は1人暮らしを始め、寂しい時は富士山で写した家族写真を見る。

それぞれの場所で頑張っている息子たちを応援している。

東京都

F・Aさん

いつも大変お世話になります。この度次男も大学生になり、もうじき基金も終了を迎えることになりました。長い長い間の給付でしたので、当然のような気になっておりましたが、いざ終了となってしまうと本当に心の支えになってくれたのだと思いました。今までたくさんの事があり、子育てに悩むときもありましたが、基金と共に私自身も成長できたように思います。ありがとうございました。

栃木県

M・Rさん

いつもお世話になっております。息子が1歳2ヵ月の時に主人が亡くなりました。あの時の状況は5年の月日が流れましたが忘れることができません。いつも一緒にいた人が突然いなくなるということ…いまでも「ただいま」と帰ってくるような気がします。

4月で息子が小学1年生になりました。亡くなった主人も、きっとこの姿をどこかで見ていてくれるのだらうと思います。そしていつまでも見守ってほしいです。

毎回レターズを読ませていただいて、同じような状況の人がたくさんいるのだなぁと勇気づけられています。これからもよろしく願っています。

三重県

S・Nさん

長きに渡りご支援をありがとうございました。

主人亡き後、実母も亡くす不幸が続き、子ども達を無事育てることができただろうか不安な日々がありましたが、色々な方のおかげで子どもも成長し、今は社会人として頑張っています。これからも感謝の気持ちを忘れずに、私たちのような悲しい思いをする家族が少しでも減ることを願っています。今までお世話になりました。

大阪府

Y・Sさん

この度、一人娘の基金完了のお知らせをいただき、主人の事故からもうそんなに時間が経ったのかと感慨にふけておりました。当時は主人を亡くした悲しみと、これからの生活に不安でいっぱいでした。事故後に警察の方からいただいたパンフレットで育成基金の事を知り、15年間お世話になり、一番心配だった経済的不安もなくなりました。長い時間をかけて夫の死の悲しみも少しずつ癒えてきました。今は専門学校生になった娘と穏やかに暮らせる日々を心から大事にしています。長年お世話になり本当にありがとうございました。

【基金事務局より】

暑い夏がやってきました！ 加入者の皆さんの中には、夏休みに朝顔やヒマワリなどを育てた経験がある方も多いのではないのでしょうか。植物が育っていく様子を見ているのってとてもおもしろいですよね。基金の事務所内にもパキラという観葉植物があるのですが、ここ半年くらい元気がありません。植物が元気になる方法を知っているよという方、ぜひ教えてください！

健康に気を付けて、楽しい夏休みをお過ごしくださいね。